

デジタル田園都市国家構想の実現による地方の社会課題解決・魅力向上の取組を加速化・深化する観点から、「デジタル田園都市国家構想交付金」により、各地方公共団体の意欲的な取組を支援

デジタル田園都市国家構想交付金 R6要求：1,200億円、R5補正：735億円

デジタル実装タイプ

- デジタル技術を活用し、地方の活性化や行政・公的サービスの高度化・効率化を推進するため、デジタル実装に必要な経費などを支援。

書かない窓口



地域アプリ



遠隔医療



地方創生拠点整備タイプ

- 観光や農林水産業の振興等の地方創生に資する拠点施設の整備などを支援。

道の駅に隣接した観光拠点



子育て支援施設



スタートアップ支援拠点



地方創生推進タイプ

- 観光や農林水産業の振興等の地方創生に資する取組などを支援。
- ・ 地方版総合戦略に位置付けられた地方公共団体の自主的・主体的な取組を支援（最長5年間）
 - ・ 東京圏からのUIIターンの促進及び地方の担い手不足対策
 - ・ 省庁の所管を超える2種類以上の施設（道・污水处理施設・港）の一体的な整備

地域産業構造転換インフラ整備推進タイプ（仮称）

- 産業構造転換の加速化に資する半導体等の大規模な生産拠点整備について、関連インフラの整備への機動的かつ追加的な支援を創設。

大規模生産拠点
整備プロジェクト

選定

プロジェクト
選定会議

デジタル田園都市国家構想交付金

- 各地方公共団体による自主的・主体的な取組について、デジタル田園都市国家構想交付金による分野横断的な支援により強力に後押し

- ・ 国として主体的・統一的に進めるべきものについては、所管省庁において補助金等必要な財源を確保

（注）国による他の補助金等の対象となる可能性のある事業については、国による当該補助金等の利用が優先され、本交付金の対象とはしない。

地方創生拠点整備タイプ／地方創生推進タイプ

- ① 地方版総合戦略に基づく、地方公共団体の自主的・主体的で先導的な事業を支援

- ・ 先導的な事業とは、目指す将来像及び課題の設定等、KPI設定の適切性に加え、自立性、デジタル社会の形成への寄与、官民協働、地域間連携、政策・施策間連携等の要素を有する事業。

- ② KPIの設定とPDCAサイクルを組み込み、従来の「縦割り」事業を超えた取組を支援

- ・ 各事業毎に、ふさわしい具体的なKPI（重要業績評価指標）を設定し、PDCAサイクルを整備することが必要。特に、事業年度毎に、外部有識者や議会の関与等も含め効果検証を行い、その結果を公表するとともに、国への報告を行う。

- ③ 地域再生法に基づく法律補助の交付金とし、安定的な制度・運用を確保

- ・ 地域再生法第5条4項1号及び第13条に位置づけられた法律補助の交付金であり、内閣総理大臣から認定を受けた地域再生計画に記載された事業に交付する。

デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）事業効果検証シート
（令和５年度事業分）

交付対象事業名	「海の京都連携都市圏」形成推進事業
連携地方公共団体	舞鶴市、福知山市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町
事業実施期間	令和３年度～令和７年度（５年間）
総合計画の 位置づけ	<p>○分野１ 産業・仕事「一人ひとりが個性を活かし安心して働けるまち」</p> <p>基本施策１ 挑戦が生まれる風土づくり</p> <p>基本施策２ 農林業の振興</p> <p>基本施策３ 織物業の振興</p> <p>基本施策４ 商工業の振興</p> <p>基本施策５ 魅力ある働く場の創出</p> <p>○分野２ 観光・交流・移住定住「地元を誇りに想い人の流れを生むまち」</p> <p>基本施策１ ファンづくりの推進</p> <p>基本施策２ まちの魅力を活かした観光振興</p> <p>基本施策３ まちの魅力を活かした移住・定住の促進</p>
事業概要	<p>○圏域全体の経済成長のけん引</p> <p>各市町の観光戦略拠点を磨き上げ、訪日外国人やクルーズ客船をはじめとした圏域外からの観光誘客を図り、地域が稼ぐ仕組みづくりを推進する。また、古くから「ものづくり」の精神が培われ、高い技術力を有する製造業や、日本海側拠点港「京都舞鶴港」や「長田野工業団地」、「綾部工業団地」などの拠点を生かした産業振興や企業誘致、全国に誇れる農水産物のさらなる高付加価値化や販路拡大等の取組を推し進めると同時に、圏域内で生産し消費する地域循環型の仕組みを構築し、経済の活性化と雇用の確保を図る。</p> <p>○高次の都市機能の確保・充実</p> <p>各地域にある医療・福祉、教育、文化、商業等の機能・施設の相互利用や連携を促進しながら、圏域全体として高度な都市機能の確保・充実に努める。特に、ICTを活用した利便性の高い公共交通ネットワークの充実等により、圏域内の人の移動を活性化することで、通勤通学圏や商圏を拡大し、京都府北部地域を一つの生活圏として形成推進に努める。また、圏域内には、福知山公立大学をはじめ、職業とも密接に関係する高等教育機関等が多く所在することから、積極的な連携により、地域の課題解決と圏域を支える人材育成を推進する。</p> <p>○圏域全体の生活関連機能サービスの向上</p> <p>人口減少や少子高齢化に起因する地域課題に対応しながら、圏域内で有する生活関連機能サービスの維持・確保に資する取組を推進する。近年、複雑多様化・激甚化する危機事象（災害等）に対する備えをはじめ、移住・定住の促進、圏域マネジメントの強化など、５市２町が連携することにより効果的・効率的な行政運営を推進する。</p>

事業内容 (本町分のみ)	項目	事業費 (円)	交付金 (円)
	○京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会【負担金】	1,611,151	486,881
	○海の京都 DMO が行う地域マネジメント推進費【負担金】	4,129,000	1,490,000
	特色ある地域産業育成事業 ○特色ある地域産業を展開する事業者を育成・支援するセミナー等実施経費【よさのみらい大学地域づくり学部委託料等】	1,378,300	689,150
	○特色ある地域産業の創出や課題解決を目指す町内事業者が行う販路開拓・人材育成等への支援【補助金】	5,183,000	2,591,500
	○特色ある地域産業づくりに資する企業誘致活動(情報発信・企業間交流事業企画運営)【委託料】	990,000	495,000
	魅力ある織物産地形成事業 ○織物業への従事者・技術者を養成するための技術習得プログラム運営経費【委託料】	3,500,000	1,750,000
	○織物事業者の稼ぐ力(販路開拓、商品開発)創出支援、事業承継・経営力向上支援【補助金】	503,000	251,500
	○産業観光・人材育成拠点(TANGO OPEN CENTER)運営支援事業【補助金】	576,000	288,000
	○織物事業者の稼ぐ力、技術革新を支える生産体制強化・生産体制維持への支援【補助金】	15,879,700	7,939,850
特色ある農業推進事業	○有機質肥料生産施設運営経費【会計年度任用職員報酬、燃料費、光熱水費、委託料、加工用原料費】	30,372,764	15,186,382
	○農業者の稼ぐ力(新作物栽培、販路開拓等)創出支援【委託料、補助金】	9,691,660	4,845,830
	○新規作物(オオシマ桜)栽培支援【補助金】	500,000	250,000
地域づくり人材育成事業	○地域づくりの担い手を育成するセミナー開催【よさのみらい大学地域づくり学部・リベラルアーツコース委託料・報償費】	931,030	465,515
	関係人口創出事業 ○観光協会が都市部住民等と行う関係人口創出事業【補助金】、空き家の利活用事業(空き家バンク登録)への支援【奨励金】	1,500,000	750,000
	○移住・定住相談窓口構築【委託料】	633,050	316,525
	合 計	77,378,655	37,796,133

重要業績評価指標 (KPI)	指標		単位	実績値	目標値	基準値
	起業・第二創業・事業拡大・ 事業承継・新分野進出数		件	9 (R5)	12 (R8)	3 (R4)
	挑戦しやすい環境であると 感じる住民の割合		%	13.0 (R5)	20.0 (R8)	10.1 (R4)
	農業算出額		億円	11.6 (R4)	13.1 (R8)	11.9 (R2)
	繊維工業製造品出荷額		億円	17.5 (R3)	20.3 (R8)	17.5 (R3)
	繊維工業付加価値額		億円	7.6 (R3)	8.8 (R8)	7.6 (R3)
	町内総生産額		億円	498.5 (R3)	618.4 (R5)	544.7 (R1)
	魅力ある働く場がある(魅力 ある職場で働いている)と感 じる住民の割合		%	7.1 (R5)	10.0 (R8)	4.7 (R4)
	与謝野町が好きな住民の割 合		%	71.6 (R5)	75.0 (R8)	71.4 (R4)
	観光入込客数		千人	268 (R5)	461 (R8)	332 (R4)
	観光消費額		億円	4.6 (R5)	6.8 (R8)	4.8 (R4)
	移住者数		人/3ヵ年平均	26 (R5)	30 (R8)	20 (H30)
取組の検証	事業効果	地方創生に相当程度効果があった				
	総合計画審議会の 評価・意見					
今後の方針	事業の継続					

デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）事業効果検証シート
（令和５年度事業分）

交付対象事業名	「子育て、子育てにやさしい」京都創生プロジェクト事業				
連携地方公共団体	福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、宇治市、亀岡市、城陽市、八幡市、京田辺市、南丹市、木津川市、井手町、精華町、伊根町、与謝野町				
事業実施期間	令和３年度～令和７年度（５年間）				
総合計画の位置づけ	○分野１ 産業・仕事「一人ひとりが個性を活かし安心して働けるまち」 基本施策１ 挑戦が生まれる風土づくり ○分野４ 子ども・子育て「つながりで笑顔を未来につむぐまち」 基本施策３ 地域ぐるみの子育て力の向上				
事業概要 （北部地域）	北部地域は合計特殊出生率が全国平均を上回っている一方で、教育環境や就職面、住環境面のニーズに対応しきれていないことから、10代・20代の若者が進学や就職等を機に都市部に流出している状況に加え、出生数も減少傾向にあり、人口減少に歯止めがかからない点に課題がある。そこで、この地域の自然豊かでのびのびとした住環境で子育てできるという共通の特性を活かしながら、+αとして魅力的な教育環境や若者による起業支援、移住支援等により若者の定着・U・IJターンを主目的としたまちづくりを進め、人口ダム機能を再構築する。				
事業内容 （本町分のみ）	項目			事業費（円）	交付金（円）
	○働く女性支援事業【よさのみらい大学ビジネス学部委託料】			495,000	247,500
	○地域における子育て支援事業【キッズステーション運営補助金】			2,400,192	1,200,000
	合 計				1,447,500
重要業績評価指標 （KPI）	指標	単位	実績値	目標値	基準値
	妊娠・出産施策に満足している親の割合	%	87.9（R5）	95.0（R8）	92.5（R3）
	この地域で子育てをしたいと思う親の割合	%	96.3（R5）	95.0（R8）	94.6（R3）
	地域主体で展開する子育てサービス数	件	8（R5）	9（R8）	6（R4）
取組の検証	事業効果	地方創生に相当程度効果があった			
	総合計画審議会の評価・意見				
今後の方針	事業の継続				

デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）事業効果検証シート
（令和５年度事業分）

交付対象事業名	マイナンバーカードを活用した行政手続きのオンライン化事業				
事業実施期間	令和５年度（１年間）				
総合計画の 位置づけ	○分野７ 地域協働・行財政運営「住民が主人公となるまち」 基本施策３ 未来を見据えた行財政運営				
事業概要	コンビニエンスストア等に設置されているマルチコピー機で住民票等の各種証明書等の交付を行う「コンビニ交付サービス」を実施するもの。本事業により、役場が閉庁している早朝・深夜・休日においても証明書の取得が可能となるほか、役場まで行く必要や窓口での待ち時間がなくなるなど、住民の多様な生活スタイルに応じた対応が可能となり、住民サービスの更なる向上につなげられる。				
事業内容	項目		事業費（円）	交付金（円）	
	住民情報システム改修等作業【基幹業務システム個別作業負担金】		6,465,000	3,232,500	
	情報通信ネットワーク整備作業【情報通信機器設定委託料】		550,000	275,000	
	コンビニ交付経費【コンビニ交付運営負担金】		115,170	57,585	
	BCL 証明発行機能利用料【電話・通信料】		53,820	26,910	
	合 計		7,183,990	3,591,995	
重要業績評価指標 （KPI）	指標		単位	実績値（R5）	目標値（R5）
	コンビニ等での証明書発行件数		件	369	100（R5）
	住民のコンビニ交付サービス満足度		%	未計測	30.0（R5）
	マイナンバーカード交付率		%	77.2	65.0（R5）
取組の検証	事業効果	地方創生に非常に効果的であった			
	総合計画審議会の 評価・意見				
今後の方針	事業の継続				

デジタル田園都市国家構想交付金 事業効果検証方法

1 事業効果の検証

下記に基づき、与謝野町において自己評価した内容を確認いただきます。

- ① 地方創生に非常に効果的であった（全ての KPI が目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合）
- ② 地方創生に相当程度効果があった（一部の KPI が目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合）
- ③ 地方創生に効果があった（KPI 達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合）
- ④ 地方創生に対して効果がなかった（KPI の実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合）

2 総合計画審議会の評価・意見

会議において出た意見や評価の要旨を記入します。

3 今後の方針

下記に基づき、与謝野町において記入した内容を確認いただきます。

- ① 事業の継続（計画通りに事業を継続する（または、概ね同内容で継続する））
- ② 事業の発展（事業が効果的であったことから取組の追加等さらに発展させる）
- ③ 事業の改善（事業の効果が不十分であったことから見直し（改善）を行う（または、行った））
- ④ 事業の縮小
- ⑤ 事業の中止（継続的な事業実施を予定したが中止する（または、した））
- ⑥ 事業の終了（当初予定通り事業を終了する（または、した））